

JAいび川広報紙「清流」10月号～12月号でいただいたご意見・ご要望について進捗状況や今後の取り組みなどをお伝えします。

ご要望にお応えしました！

Q. 揖斐郡の高校生とタイアップした商品開発を期待しています。

A. 当 JA と県立揖斐高校は、地域農業の活性化と人材育成を目的とした取り組みの一環で、同校生活環境科食物コースの3年生6人(JA班)とサツマイモランチの開発に取り組んできました。揖斐郡産サツマイモの魅力を引き出そうと、4月から食と農に関する学習を通して研究を進めてきました。試食や当 JA との意見交換を重ね、完成したサツマイモ料理6品のランチセットを40食限定で提供しました。当日は揖斐川町の岡部栄一町長、長屋憲幸副町長にも足を運んでいただき、生徒たちの取り組みを応援していただきました。



※令和4年12月15日 「café de marché 笑味ちゃん」

Q. 父や母も亡くなり組合員世帯ではないのですが、広報紙「清流」を見ることはできないのですか？

A. 当 JA は毎月1回、組合員の皆様に JA の活動や地域の情報などをお知らせする広報紙「清流」を発行し、ご自宅にお届けしております。また、当 JA のホームページでは、どなたでも広報紙「清流」を閲覧いただけるように、最新号ならびにバックナンバーを掲載しております。

紙面でも手に取っていただけるよう、当 JA 直売所の『よってみーないび・大野・池田、道の駅池田温泉農産物直売所』において最新号を備え置いていますのでご覧ください。※数に限りがあります



ご要望にお応えするため現在取り組み中です！

Q. いびがわ産業フェスティバルで実施された農林産物品評会で出品されている立派な野菜を購入することはできますか？

A. 生産技術と生産意欲の向上を目的に「揖斐郡農林産物品評会」を実施したところ、多くの生産者の皆様にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

以前はオークション形式で出品された農林産物をご購入いただいていたこともありましたが、さまざまな課題があったため近年は行っておりませんでした。来年度の農林産物品評会の実施に向けて、課題をクリアできるかどうか改めて検討してまいります。



Q. あぐりんスクール秋の収穫祭に孫 3 人と一緒に参加しました。土の中から掘り出したサツマイモに大喜びで楽しい体験ができました。これからも親子で参加できるイベントや体験教室を増やしてほしいです。

A. JA いび川農業の応援団企画として、今年度もあぐりんスクールやあぐりんファーム収穫祭、親子みそづくり教室などを開催しました。

これからも「食と農のつながり」や「食と農の大切さ」を親子で楽しみながら体験できる取り組みを行ってまいります。



その他のご意見について

- ・移動販売車を運行いただき、喜んでいるお年寄りの声をたくさん聞きます。商品を自ら選んで手にする楽しさと担当の方との触れ合うことが楽しいそうですよ。
- ・半年間、住宅ローンの特典でいただいたお米がとてもおいしかったです。ありがとうございます。
- ・小学5年生の息子が稲刈り体験をさせてもらい楽しそうでした。お米のことも色々調べて詳しくなりました。
- ・量は少なくとも良いので100円で買えるような商品を直売所に出荷してほしいです。
- ・大野フェスタ&木育フェアに参加しました。すごい人数で盛り上がっていましたね。子ども向けの工作で木育のおもちゃ、イチゴの苗植え体験、消防車の展示など、子供がとても喜んでいたので親として嬉しいです。
- ・お米を販売する農家ではなくなりましたが、自給農家でも米づくりや野菜づくりはJAからの指導や情報提供を必要としています。
- ・よってみーなで買い物をする際に〇〇さんの商品を買いたいとラベルを見ることがあります。時折、野菜の裏側を見ると傷んでいるものがありますので、並べる時に注意して見ていただきたいです。
- ・スマホのアプリ登録やネットバンクの登録など、親切に時間をかけて教えていただきとても感謝しています。
- ・園芸専用の肥料農薬注文書が配られていましたが、ペーパーレスの時代にこの紙の量はもったいない気がしてなりません。
- ・余った野菜種の保存方法の記事がとても参考になりました。
- ・広報紙の「お楽しみクイズ」楽しみにしています。正解者が多いようですので、少し難易度をあげてはいかがでしょうか。